

# ひと

## モノ作りを原点に挑戦

戸建て賃貸専門の  
ランドテックス社長 工藤 鉄太郎さん

「ものごとを作りだし、開発してこく」とは私の原点があり、戸建て賃貸を世の中に出していることも面白い」と考えた。

「建て賃貸に特化して事業展開し、約1年半で約150棟を受注。08年3月からFC展開も始めた。「トップブランドを確立したい」と意気込む。特徴は構造。「当初から全国展開を考え、木造軸組み金物工法を選ん

だ。1級建築士として自らも商品開発に携わり、「技術者と侃々諤々（かかんかんがくがく）の議論を経て、最強の工法を構築した」と自負する。

「デザインにはRの屋根を採用。「コストだけを考へると合理的ではないが、飽きのこないデザインで、資産価値を高められる」とこだわった。この考え方は、戸建て賃貸に専門特化した理由にも通じる。「経済効率

からすれば集合住宅のほうがいいのかもしれないが、騒音問題やコミュニティのあり方などに課題もある。本来の住まい方や人間的らしい暮らしは、戸建てがふさわしいのではないかと持論を展開する。「経済状況などを理由に戸建て住宅を建築できない層に戸建てに住む機会を与えたい」と力を込め、社会的意義を強調した。

新しいことに挑戦することが好き。20代半ばで1級建築士の資格を取得し、ベンション専門の設計事務所を設立した。20代前半の頃、スイスを旅した際に観光校倉造りのベンションに着想を得て、日本での展開を考え

間取りやログハウスの断熱性などを研究。ベンション建築のシステム化を進め、100棟あまりの設計を手掛けた。

70年代、日本ではベンションという宿泊形式が始まったばかりのころ。やがて一気世の中に広がっていくことになる。果たして戸建て賃貸も同様に拡大するのか。

「将来的には、20万戸規模の市場に達する」と予測している。



51年山形市生まれ。法政大学工学部建築学科卒業。設計事務所、住友不動産ホーム(2x4)、三井農林(木軸)、ゲイワード(マンション管理)を経て現職。妻と2女1男の5人家族。趣味は囲碁・将棋。(佐藤 幹彦)